

2023年2月28日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン
(東証グロースコード: 3842)



クラウドPBXサービスの基盤を提供する『U-cube enabler サービス』に新機能を追加
～パートナーの拡大に向け、サービス運用の効率化とセキュリティ強化などを実現～



クラウドPBXの基盤を提供する U-cube enabler サービス

サービス運用効率化とセキュリティ強化を実現



株式会社ネクストジェン(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員 社長:大西 新二)は、クラウドPBXサービスの基盤提供により当該市場への参入をサポートする『U-cube enabler サービス』に、新機能を追加いたしました。追加機能は、クラウドPBXサービスの運用効率化やセキュリティの強化、設定の自由度向上を図るものであり、これにより、当社のイネーブラーサービスを利用するパートナーのビジネス規模を拡大させることを目指します。

■ 背景

長引くコロナ禍や働き方改革などにより、クラウドPBXを活用したスマートフォン内線化のニーズが増加し、市場も年々拡大傾向にあります。

こうした状況から当社は、クラウドPBXサービス市場への参入を目指すパートナー企業向けに、当社のクラウドPBXサービス「U-cube voice」の基盤を提供する『[U-cube enabler サービス](#)』を展開しています。

『U-cube enabler サービス』のご利用により、パートナー企業は「U-cube voice」と自社または他社の既存サービス、当社のクラウドコミュニケーションAPIサービス(CPaaS)とを組み合わせた新たなサービスを独自ブランドで展開でき、既に複数のパートナー様にご利用いただいています。

このたび、当社の企画検討や『U-cube enabler サービス』の既存パートナーからの要望をふまえ、サービス運用の効

率化などを実現する機能を追加いたしました。

これを基に、既存パートナーにおけるサービス展開の拡大や新規パートナーの獲得につなげていきます。

■『U-cube enabler サービス』追加機能の概要

機能	概要
営業時間外など特定の時間帯の転送設定の階層化	以前)個々のユーザーごとに設定 現在)企業ごと拠点ごとなど階層での設定が可能 →設定・管理の効率化
ログインパスワードのセキュリティ要件カスタム	以前) U-cube enabler サービスのパートナー企業のセキュリティポリシーを適用 現在)ユーザー企業のセキュリティポリシーでの運用、多要素認証(SMS、E-Mail)の利用が可能 →利用環境に応じた設定が可能に
登録可能な加入者ID数の上限設定	以前)加入者ID数の上限なし=ID追加毎に課金 現在)加入者ID数の上限を追加=上限数までを1つのレンジとして販売可能(以前のID追加毎の販売も可能) →費用設定の自由度が向上

■ 今後の展開

『U-cube enabler サービス』の既存パートナーや、その先のユーザー企業のニーズをいち早く把握し、今後もサービス機能を拡充していきます。

また『U-cube enabler サービス』によるクラウドPBXサービス基盤の提供と、従来の「U-cube voice」としてのクラウドPBXサービスの提供の2つの提供形態を確立し、クラウドサービス事業の拡大を目指します。

【ネクストジェンについて】

当社は、音声ネットワークシステムのIP化とソフトウェア化をテーマに2001年に事業をスタートいたしました。日本初の商用IP電話の導入に携わるなど、IPネットワークにおけるボイスコミュニケーションのパイオニアとして、効率的かつ柔軟な音声ネットワークシステムの構築や、異なる通信事業者およびサービス間の相互接続を得意としています。現在は、蓄積したノウハウを基に、ローカル5Gの導入コンサルティングやモバイルコアシステムの開発・構築、セキュリティ診断をはじめ、クラウドPBX、音声認識&AI、CPaaSを活用したDXソリューションや、IP無線ソリューション、クラウド音声サービス基盤の提供、それらのソリューション・サービスに対する保守サポートなどを行っています。

公式 Web サイト: <https://www.nextgen.co.jp/>

公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/NextGen.Inc>

※掲載されている会社名・商品名・サービス名は、原則として各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネクストジェン ボイスコミュニケーション事業本部 企画部 マーケティンググループ

お問い合わせフォーム: <https://www.nextgen.co.jp/contact/>